

分科会1「経済における女性の活躍促進」

小グループ① 企業・組織の中の女性の活躍

日本社会においては、子育て期の女性の仕事の継続や女性のキャリア・アップが大きな課題となっています。男性の働き方を前提とした長時間労働、人事評価や年功序列が壁となり、なかなか思うとおり活躍できないのが現状です。企業・組織は、子育て期の仕事の継続や女性の管理職・役員への昇進を可能とするような環境を作るためにどのような施策をとるべきなのでしょう。国内外の事例を共有しながら、考えていきましょう。

モデレーター：津坂 美樹

ラポラトール：エレナ・リー

キックオフ発言者：森 まさこ
岩田 喜美枝
エルケ・フェルナー

参加者：

ケビン・マカーン
ジア・モディ
ロハナ・ロズハン
デボラ・スーン
アン・スウィーニー

藤森 義明
藤原 美喜子
一宮 なほみ
川戸 恵子
小林 いずみ
前田 新造
鈴木 弘治
内永 ゆか子

小グループ② 女性と起業

日本社会においては、現在、女性による、社会性に着目した起業や、女性ならではの視点をいかした起業が増えており、女性にとって重要なチャンスとなっています。ところが、女性は企業で Management を経験していないことや資金力に限界があること等の理由で、立ち上げの成功やその後の規模拡大が難しいのが現状です。女性の起業を支援していくためにどのような制度・工夫があり得るのか、国内外の事例を共有しながら、考えていきましょう。

モデレーター：福井 真紀子

ラポラトール：橘・フクシマ・咲江

キックオフ発言者：米良 はるか
レオノール・ベレーザ

参加者：

パスカル・ボワタール

ウィデド・ブシャマウィ

ワサナ・ラトウーラス

ノニ・スリ・アヤティ・プルノモ

秋山 咲恵

仁禮 彩香

佐々木 かをり

諏訪 貴子

小グループ③ 働く女性を支えるインフラ

日本では、安倍内閣の下で、種々取組を進めていますが、女性の活躍できる環境構築に向けてまだ多くの課題が残っています。例えば、子育てや親の介護と仕事とを両立させるための保育施設・学童保育施設、家事・育児サービスは一段の拡充が必要です。また、再就職をする主婦が能力開発や資格取得を行いやすくなるよう官民双方の取組が求められます。さらに、税制や社会保障制度も女性の就労を支える観点から再検討が必要です。これらの社会的インフラのありかたについて、民間の力の活用も視野に入れ、海外の経験に学びながら、考えていきましょう。

モデレーター: キャシー 松井

ラポラトール: バーバラ・ジャッジ

キックオフ発言者: 林 文子
アイリーン・ヒラノ・イノウエ
シーラ・リリロ・マルセロ

参加者:

グレース・フー・イエン
ナイナ・ラル・キドワイ
ミカエル・パルムクイスト
ミレア・ソリス

藤井 真理子
長谷川 閑史
片山 由美子
宮崎 緑
中島 厚志
吉田 穂波